



校長室だより 2

黒部市立村椿小学校

文責：校長 寺島紀子

令和8年2月25日

第36号

先週は校内全体に感染症の嵐が吹き荒れたような1週間でした。学級（学年）閉鎖とまではいかないまでも、「何となく体調が悪くて」「念のため」の理由も含めると、毎日かなりの欠席者数が続きました。どうなることかと心配でしたが、お陰様でこの3連休後は病欠欠席者数がぐんと減りました。各ご家庭での健康チェックと学校への連絡を丁寧に行っていただきありがとうございました。

そして、気付けば来月17日の卒業式まで残り1か月を切りました。健康第一、体調最優先ではありませんが、なるべく全校皆で過ごせる学校生活の時間を大切にしていきたいと思います。

児童玄関前フロアの生け花は、クリーム色の臘梅（ろうばい）からピンク色の侘助（わびすけ）へと替わりました。椿の一種ではありますが、花が開き切らない「筒咲き」で、花弁を散らさず花ごと落ちることから「侘び寂び（わびさび）」の風情がある日本人好みの花と言われます。

このコーナーのお陰で、その季節ごとの素敵な花の名前をいろいろと知ることができます。花鳥風月に疎い私にとっては、いつも楽しみでためになる場所です。



朝の会は、先生の話も楽しむ大切な時間

本校では毎朝8時10分から15分間を「朝の会」としています。対面での健康観察を行ったり、今月の歌を皆で歌ったりするほか、学級ごとに内容を工夫して行っています。係や当番の子供が担当するコーナーもありますが、「先生の話」も大切にしたい時間の一つです。

★冬季オリンピックの余韻を味わいながら…

20日（金）の未明から朝にかけて、ミラノコルティナ冬季五輪ではフィギュアスケート女子の決勝がありました。朝ご飯や身支度をしながら日本人選手が2位、3位、そして4位となった結果をTVで確かめてきた人も多かったことでしょう。

この日の朝の会の時間帯に校内を回っていた私。1年教室をのぞいてみたときのことで。担任の石井先生が子供たちに、つい1時間ほど前の坂本花織選手のインタビューでの言葉を紹介していました。

「…それで坂本選手はね、4年前の北京オリンピックの時は『銅メダルでも嬉しい』と思っていたのに、今回は『銀メダルで悔しい』と思ったんだって。そして、そう思えたということがこの4年間で自分自身成長したということなのかな、って話していました」と、子供たちに語って聞かせていました。こうした複雑な感情に関わる内容は1年生には少し難しいかなと思いましたが、子供たちは皆前を向き、大好きな石井先生が話してくれる内容をしっかりと聞き取って理解しようと、うなずきながら反応していました。

しばらくオリンピックの感動の余韻に浸るような素敵な時間となりました。きっとこの中の何人かは、家に帰って改めて坂本選手のニュースに注目したり、家族の会話の中で石井先生からの話を話題にしたりしたのではないのでしょうか…。

★「今日紹介したいこと」「いつか話したいこと」を頭の引き出しに…

オリンピックの坂本選手に限らず、世の中には日々たくさんの感動エピソードやたくさんの名言、また時事ニュースがあふれ、絶えずTVや新聞等々で取り上げられています。しかし、そうした出来事も、子供によっては知らないままで終わったり、よく理解できないままであったりすることもあるでしょう。そこで、教室の中では担任が案内役「ナビゲーター」となって、目の前の子供たちに分かりやすいよう解説を加えながら、タイムリーに紹介していくことが大切だろうと、私は思っています。

「今日紹介したいこと」だけでなく、「いつか話したいこと」も頭の引き出しに入れながら、ここぞというタイミングを見て（ほんの少しの教訓を潜ませて…）子供たちに話す。子供たちもそうした話の時はいつも以上に先生の方を見て静かに聞いてくれます。先生の話をお子たちは楽しみにしているのです。

連絡事項だけではもったいない。15分間の朝の会で楽しい一日のスタートを切りたいと思います。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！

校長室だよりへの感想・学校へのご意見をお願いします 切り取り できればお名前 or 児童名()



「送る会」に向けて

翌日の「6年生を送る会」本番に向けて、24日（火）には体育館を使ってのリハーサルが行われました。学年ごとに順に体育館に入り、決められた時間内で最終練習を行いました。会を中心となって進行する5年生は終始体育館内で全体の進み具合を確認していました。

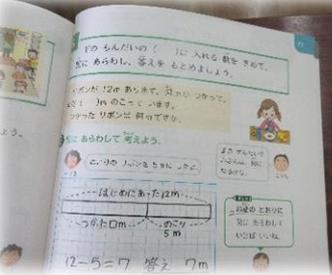
先週は欠席者が多く、なかなか練習が進まなかった学年もあるようですが、本番はどうなることでしょうか。「6年生に感謝の気持ちを伝えたい」「気持ちよく卒業してもらいたい」という在校生の思いを汲んで、温かい心で互いの発表を楽しむ会になればと思います。

本番の様子は学校HPでお伝えします。



シリーズ「教室におじゃまします」2月17日（火）2年算数科の巻

教室には「九九マスター」の達成表が貼られ、また今学期から取り組んでいる「会社活動」のポスター、そして2つの会社が作ったリクエストボックス（放送委員会の同様のボックスからヒントを得たのでしょね）等々、子供たちが自分たちの学級生活を楽しく工夫して創り上げている様子と、それを温かく見守っている廣瀬先生の姿が垣間見えます。この1年間の2年生の成長を、こういうところからも感じます。



この日は「図を使って考えよう」の続きでした。先生は子供たちが考えたいようなケーキの問題を例に出し、前時の復習を行いました。

続いて教科書にある12mのリボンの問題でした。何m（□m）を使って残りは（ ）m、この□と（ ）両方とも使い、各自で考えて線の図に表します。

式で考えると「 $12 - \square = ()$ 」となり、いろいろな2つの数の組合せが考えられます。

各自でいろいろ考えたあとは、互いに問題を出しながら答えを確かめる交流タイムになりました。こうした学習の進め方にも子供たちはよく慣れていて、上手に学習している様子でした。また教え合うことで理解が進むと、途中で席に戻って自分の図や式を少し手直す子もいました。

「たしかめよう」の問題にも時間いっぱい取り組みました。



<おまけのひとりごと>本当に私事ですが、2月8日（日）にコラーレでの「よさこい体験」に行ってきたのです。なんだか面白そうだし、学校で何か役に立つかもと思っていて…。しかしそこに当日、みらーれTVの取材が入っていました。そして私のすぐそばにあの「さっきーさん」が！ 嫌な予感的中し、カメラが彼女を撮る度にちょくちょく映り込んだらしい私。あまり上手でもないのに…。まあ誰も観ないだろうと思っていたら、インフルでしばらく休んでいた子に「校長先生映ったね！」と言われました。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！

校長室だよりへの感想・学校へのご意見をお願いします 切り取り できればお名前 or 児童名()